

2026 年 6 月 1 日

健康増進施設クラブ M にメディカル会員として参加し、定期的に身体測定などをしていただいている会員の皆様へ

“慢性疾患を有する高齢者における健康増進施設での運動療法の効果” への協力のお願い

健康増進施設・クラブ M のメディカル会員で定期的に運動を実践していただき、定期的に体組成測定や身体機能測定を行った会員様の体組成結果、身体機能結果などの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 研究の対象

② 2023 年 8 月 1 日～2025 年 12 月 31 日までに健康増進施設クラブ M のメディカル会員として同施設にて運動を行った方。

③ 研究の期間

2026 年 5 月 28 日～2026 年 12 月 31 日

④ 研究の目的

運動の有効性は様々な臨床研究や実臨床の中でも確立しています。その中でさまざまな併存症を有する高齢者方にとっても果たして有用であるかどうか、そして臨床において高齢者の方が継続的に運動を実践する場として健康増進施設利用がより安全で身体機能維持あるいは改善に寄与するかについては十分な検討がなされていません。今回、健康増進施設であるクラブ M に定期的（週に 1 回以上）に運動に参加し、少なくとも 1 年以上を経過している 65 歳以上の方で経時的な体組成や身体機能などの変化を解析し、その安全性と有用性を検討します。その結果、施設での運動が高齢者のフレイル予防や改善に資することを実証するのが目的です。

⑤ 研究の方法

1) 基本属性（年齢、性別、基礎疾患、服用薬剤情報など） 2) 身長、体重、BMI などの身体計測値 3) DSM-BIA (Direct Segmental Multi-frequency Bioelectrical Impedance Analysis)法を用いた体組成分析装置(Inbody)を使用し、体脂肪率、体脂肪量、骨格筋量などを測定。 4) 身体機能測定：握力、長座体前屈、光反応テスト、椅子立ち上がりテスト、タイムアップゴー、歩行速度測定などを 6 ヶ月ごとに施行。

今回、これらの集積データを後ろ向きに解析します。

尚、分析に使用する個人情報、データは匿名化し、個人識別は不可能とします。

- ⑥ 研究責任者 高見 和久 健康増進施設クラブ M 施設長/中部国際医療センター
内分泌代謝科部長
- ⑦ 共同研究者 高橋 茂清 健康増進施設クラブ M 副施設長/中部国際医療センター
循環器科部長
- 早川 和泉 健康増進施設クラブ M マネージャー
- 遠山 香織 健康増進施設クラブ M 保健師
- 牛田 明日香 健康増進施設クラブ M 健康運動指導士

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに会員様に行っていただくことはありません。また、会員様に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、検査結果・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただきますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって健康増進施設クラブ M で療養や施設利用に対して何ら不利益をこうむることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 糖尿病センター
電話番号 0574-66-1100（内線 97870）
責任者氏名：高見 和久